

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）

(実施期間：平成 30～令和 5 年度)

代表機関：横浜国立大学（総括責任者：梅原 出）

共同実施機関：大成建設株式会社、帝人株式会社

取組の概要

横浜国立大学は、「女性研究者研究活動支援事業」の実績と現状を踏まえて、大成建設、帝人、横浜・神奈川を中心とした産学官のネットワーク機関とともに、「ダイバーシティ連携協議会」を設置して、女性が力を発揮できる研究環境の整備、理系女性研究者の育成を行う「産学連携によるダイバーシティ研究環境の実現—横浜・神奈川地域を中心とした女性研究者育成プロジェクト」を実施する。

主な取組は以下の通り。

- ①環境整備：ライフイベント支援、ワークライフバランス支援、組織や地域の意識醸成
- ②相互連携：研究支援員の共同実施、クロスアポイントメント、リカレント教育
- ③人材育成・交流：理系女性研究者の裾野拡大、キャリアパスの構築
- ④共同研究：女性リーダーによる産学官連携の研究プロジェクト

地域メディアを通して、これらの取組や共同研究の成果などを発信し、横浜・神奈川の地域全体で持続的に新しいダイバーシティ環境を創出する仕組みを作る。

(1) 評価結果

総合評価	目標達成度	取組	取組の成果	実施体制	実施期間終了後の取組の継続性・発展性
A	a	s	a	a	a

総合評価：A（所期の計画と同等の取組が行われている）

(2) 評価コメント

代表機関がリーダーシップを発揮し、理工学系の女性研究者・技術者を有する2企業と連携し、神奈川県内の自治体、企業を巻き込んだ「ダイバーシティ連携協議会 KT」を創設し、横浜・神奈川地域を中心とした産学官連携による「女性研究者育成プロジェクト」を展開した。牽引型の枠組みを最大限に活用して女性研究者・技術者の育成・研究力強化を進め、地域の持続的なダイバーシティ環境を創出したことは評価できる。女性研究者を研究リーダーとする産学官共同研究件数の倍増、クロスアポイントメント件数の増加、科研費採択率・配分額の大幅な増加などの成果が挙がっており、地域の女性研究者・技術者の活躍基盤の形成に貢献した。また、「女性リーダーシップ研修」、「昇進推薦基準の見直し」等の取組を実施し、代表機関においては機関初の女性理事、副学長の誕生、女性教授数の倍増、共同実施機関の2企業においては女性管理職数の倍増、或いは3倍増と、管理職への女性の登用を大幅に進めたことは評価できる。他方、代表機関においては女性研究者在職比率に係る目標の達成が遅れた。今後は、理工学系分野を中心に女性研究者の積極的な採用をより一層進めることを期待する。

- ・ **目標達成度**：連携する3機関ともに管理職への女性の登用が顕著に進み、代表機関は女性管理

職比率の目標を大幅に上回り達成、共同実施機関の大成建設は女性管理職数を目標数の3倍に、また帝人についても目標数を上回り達成しており評価できる。他方、代表機関においては女性研究者在籍比率に係る目標の達成が遅れた。今後は、理工学系分野を中心に女性研究者の積極的な採用をより一層進めることを期待する。

- **取組**：代表機関のリーダーシップの下、連携する3機関が中心となり神奈川県内の自治体、企業を巻き込んだ「ダイバーシティ連携協議会 KT」を組織し、産学官が連携して女性研究者・技術者の活躍促進を図ったことは高く評価できる。女性研究者を研究リーダーとする「産学官共同研究のマッチング支援」、女性研究者の復帰・復職を支援する「みはるかす研究員制度」、女性研究者・技術者のリーダーシップを育成する「女性リーダーシップ研修」、「女性幹部候補リーダーシップ研修」など実効性の高い特色ある取組を実施した。
- **取組の成果**：「ダイバーシティ連携協議会 KT」を創設し、横浜・神奈川地域の女性研究者・技術者の活躍基盤を形成するとともに、メディア等を通して地域への発信・波及に務め、女性研究者を研究リーダーとする産学官共同研究件数の倍増、クロスアポイントメント件数の増加、上位職及び管理職への女性の大幅な登用を進めたことは評価できる。
- **実施体制**：代表機関の学長のリーダーシップの下、連携する3機関が密接に連携し、牽引型ならではの高い相乗効果を挙げたこと、また、「ダイバーシティ連携協議会 KT」を介して、3機関のみならず横浜・神奈川地域を中心に産学官の様々な機関へ優れた波及効果を及ぼしたことは評価できる。
- **実施期間終了後の取組の継続性・発展性**：実施期間終了後も3機関連携を維持し、女性研究者・技術者の活躍促進を図っており評価できる。「ダイバーシティ連携協議会 KT」の活動は、事業実施期間に合わせて終了しているが、今後は、その活動を「横浜未来機構」において展開していくことを期待する。